

臨床研究に関する情報公開

<人を対象とする医学系研究に関する倫理指針>に基づき、研究の実施について情報を公開します。

★本研究に関するご質問等がありましたら下記の<お問い合わせ窓口>までご連絡ください。

★ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報および知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書および関連資料を閲覧することができます。

★試料・情報が当該研究に用いられることについて、患者さんもしくは患者さんの代理人の方にご了承いただけない場合には研究対象といたしませんので、下記の<お問い合わせ窓口>までご連絡ください。その場合でも、患者さんに不利益が生じることはありません。

<p><研究課題名> 急性非代償性心不全の入院予後と退院後予後に関する探索的研究</p>
<p><研究機関・研究責任者名> 日本大学医学部附属板橋病院 循環器内科 (研究責任者)北野 大輔</p>
<p><研究期間> 承認日 ~ 西暦 2022 年 12 月 31 日</p>
<p><研究の目的と意義> 我が国では心不全患者の増加が問題となっております。特に高齢の心不全患者さんは既存の分類で重症度を判定しても、予後と相関しているかはエビデンスが乏しく議論が分かれています。本研究では当院に急性非代償性心不全で入院した高齢者の病態を把握し、入院予後と退院後の予後に何が関係しているかを評価することを目的としております。</p>
<p><利用する試料・情報の項目> 年齢、性別、体重、既往歴などの基本的情報。血液検査データ、心エコー図検査データ。退院時の予後(自宅退院、転院など)、および退院から1年以内の状況(心不全再入院など)。</p>
<p><対象となる患者さん> 西暦 2018 年 1 月 1 日～西暦 2020 年 12 月 31 日の期間に当院循環器内科に急性非代償性心不全の診断で入院し、心不全治療を受けた方。</p>
<p><研究の方法> 上記の情報を電子カルテより遡って収集いたします。それらのデータを高齢者(75 歳以上)、非高齢者等(75 歳未満)に分け、統計学的に何が心不全の予後と関連しているかを解析します。</p>
<p><お問い合わせ窓口> 日本大学医学部附属板橋病院(東京都板橋区大谷口上町 30-1) 循環器内科 氏名:北野 大輔 電話:03-3972-8111 内線:(医局)2412 (PHS)8699</p>